

海を越えて

希望に変わった好奇心

本年度で3回目となる中・高校生の海外派遣事業。今回は11人の生徒が姉妹都市の米国フランクリン市などで研修を行いました。挑戦と興奮、そして発見の米国9日間を生徒の感想とともにお知らせします。

好奇心と意欲の11人

米国で異文化や英語を学ぶ中・高校生海外派遣事業は1月5日から15日の日程で行われました。参加生徒は中学生9人、高校生2人の計11人。好奇心と意欲に満ちた11人は10月から自己紹介や日常会話などを学び準備を進めてきました。1月5日、待ちに待った出発。保護者や先生らに見送られ、生徒は期待で目を輝かせてバスに乗り込んでいきました。

学び感じ続けた米国

初めての米国。最初は西海岸に位置するサンフランシスコで市内研修を行いました。本市と同じように海に面したサンフランシスコ。そこで見られる「違い」と「同じ」ものを生徒は学び取っていました。次は本市の姉妹都市フランクリン市。表敬訪問した市庁舎ではフレッド・パリス市長から温かい歓迎を受けました。ホームステイや学校での語学研修も実施。生徒はホストファミリーや学生に積極的に話しかけ、心を通わせていました。最後はワシントンD.C.。ホワイトハウスやリンカーン記念館などを視察し、変革の時代が近づく米国の「今」を肌で感じ取りました。

希望宿った生徒の目

1月14日、日本に帰国。翌日、市役所で到着式が行われました。心配そうに出迎える保護者らに対し、生徒は疲れも見せず生き生きとした表情。その姿には、たくましさを感じ

られました。好奇心と意欲を持って挑戦した米国9日間研修を終えた生徒の目には希望が宿っていました。一回りも二回りも成長した生徒たち。今回の経験を原動力に、生徒たちはそれぞれの目標に向かって走り出します。

Improved Students

成長

2月15日(日) 9時30分からアンバーホールで成果発表を行います。成長した生徒の姿を皆さんもご覧ください。



田村 健悟くん (久慈中2年)
米国人は積極的で前向き。貴重な体験は自分を見直す機会になりました。学校でも積極的に活動していきたいです。



平谷 萌子さん (長内中2年)
感謝と謝罪をしっかり表す米国人は日本人より礼儀正しかったです。自分の生活や礼儀を見直すことができました。

小野寺 大くん (久慈中2年)



米国は活力がある国。人も皆、エネルギーがありました。人生に影響する貴重な経験。夢を実現するため頑張ります。



小坂 まりなさん (大川目中2年)
米国を知るだけでなく日本のことを教えることができました。一生の中でも貴重な経験です。勉強や将来に生かします。

金濱 晃佑くん (長内中2年)



日本と米国の違いや同じ点を発見。米国のマナーの良さが印象的です。米国の印象が危険から平和な国に変わりました。



西野 志穂莉さん (待浜中2年)
米国はわたしたちにも親切にしてくれる優しい国でした。知識や見聞が広がり、充実した研修になりました。

しまもり 島守一仁くん (夏井中2年)



米国の大きさに感動。多くの人と触れ合えました。今回は国際化の第一歩。新しい自分になるきっかけになりました。



室澤 侑歩里さん (山形中2年)
団体行動で責任感が、一人の行動で自信がつけました。今後は英語はもちろん、行事にも積極的に参加したいです。

とおかわ 遠川 誉保子さん (山根中2年)



日本人の積極性の足りなさに気付きました。忘れられない貴重な体験です。今後はもっと積極的に活動したいです。



丹治 愛美さん (久慈東高2年)
伝えることの大切さや楽しさを改めて実感。英語に自信がつけました。積極的に英語や行事等に取り組みたいです。

坂本 瑞歩さん (久慈高2年)



多くの人と交流し、日本人も米国人も環境は違っても同じ人間だと実感。貴重な経験になりました。今後の進路に生かします。

～ Schedule ～ 主な研修スケジュール

- 1月5日 市役所で出発式 日本出国、米国へ
- 1月6日 サンフランシスコで市内研修
- 1月7日 姉妹都市フランクリン市長に表敬訪問、ホームステイ開始
- 1月8日 学校で語学研修①
- 1月9日 学校で語学研修②
- 1月10日 ホームステイ先の家族と交流
- 1月11日 ワシントンD.C.で市内研修①
- 1月12日 ワシントンD.C.で市内研修②
- 1月13日 米国出国
- 1月14日 日本帰国
- 1月15日 市役所で到着式



国会議事堂前で背筋を伸ばす生徒たち (1月12日、ワシントンD.C.)

- 1 現地の生徒に話し掛けながら英語を学んだ語学研修
- 2 現地新聞社からのインタビューに英語で応じる生徒
- 3 フランクリン市のパリス市長(前列左から3番目)らと笑顔で記念写真
- 4 現地の中高生との初対面にも笑顔で動じず
- 5 みんなが涙したホストファミリーとの別れ。涙は気持ちを通じた証です